



昨年の同カーニバルの様子

やまだ

山田てんこ盛りフェスタ2005

エンタテイメント カーニバル

期間 9月17日(土)、18日(日)
19日(祝)

時間 午前9時～午後9時
(17日は午前11時半～)

場所 JR陸中山田駅前広場
(株)飛鳥商事社有地

山田の魅力発信実行委員会では、今年も山田の秋祭りに合わせて「やまだエンタテイメントカーニバル」を開催します。JR陸中山田駅前広場に特設ステージを設置し、町内外の郷土芸能などの団体が多数出演します。皆さまお誘い合わせの上、どうぞご来場ください。

▶ **出演団体** 町内外の郷土芸能団体など20団体を予定

▶ **出店数** 山田町商工会会員、お祭り等出店組合員による出店約60店舗

▶ **問い合わせ** 山田の魅力発信実行委員会(山田町商工会内 ☎82-2515)へ。

※17日(土)正午から、岩手めんこいテレビ「空飛ぶ三輪車」で同カーニバルの様子が生中継されます。

元気なばあちゃん

— vol. 15

家族が何よりも大切です



白土 定さん
(境田町・98歳)

「こんなに長生きするなんて、自分でも驚いてますよ」と白土定さん。今年十一月に九十九歳の誕生日を迎えるため、八月十八日に家族や親戚から白寿のお祝いをしてもらいました。明治三十八年生まれのお白土さん

ほどしつかりとされています。白土さんに長寿と健康の秘けつを尋ねると、「特に何もしてませんね。食べ物は好き嫌い無く、何でもいただきますよ」とのこと。ピザや肉料理なども好んで食べられるそうです。今の一番の楽しみは、週に一度の

んは身の回りのことは何でも自分でこなし、時々近所の親戚の家まで歩いて行くなど元気そのもの。ここ五年くらいは風邪ひとつ引いたことがなく、新聞を眼鏡を掛けずに読むなどお身体も丈夫で、九十八歳とは思えない



8月18日に行われた白寿を祝う会の様子

デイサービス。「お風呂に入り、皆さんとおいしいご飯を食べ、いろんな催し物を見るのが楽しいんですよ」と心待ちにしている様子でした。白土さんの宝物は何ですかと聞いたところ、「わたしは家族みんなに大事にされて、とても恵まれてます。家族が何よりも大切ですね」とうれしそうに答えてくれました。

町長室から

八月十六日午前十一時四十六分、早めの昼食を済ませ盃蘭盆の祭壇を片付けようとしていた矢先、大きな揺れに襲われました。幸い家の中ではこけしなど一部のもの倒れただけで被害はありません。そのうちテレビで報道された津波注意報も岩手県内は対象にならず、その後役場に登庁して町内の被害状況を確認した結果、一件の報告もないとのこと。まずは一安心しました。多くの帰省客や観光客の皆さんが海水浴を楽しんでいたと思いますが、オランダ島海水浴場でも高台に避難したとのことでした。気になるのは、この地震が、今後三十年以内に九十九割の確立で発生すると想定されている「宮城県沖地震」なのかということでしたが、その後、残念ながら想定している地震ではないとの発表がありました。引き続き大地震への警戒を怠ることはないようにしなければなりません。

山田町長 沼崎喜一